

体育・スポーツ教育研究

第18巻 第1号

(九州の大学体育・スポーツ 第43号)

教育研究論文

- 原著論文
 - 地域スポーツ教室の継続に関わる要因の検討

体育・スポーツ関連情報

- 海外だより
- 大学めぐり

平成28年度体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議

- 研究会プログラム
- ワークショップ
 - 大学体育授業のためのインストラクショナルデザイン
- 特別講演
 - 大学体育の価値と評価
- シンポジウム
 - 大学体育の価値と評価
 - 自己成長を図る授業の立場から
 - 健康・体力・技術向上を図る立場から
 - 社会的スキル向上を図る立場から
- 研究報告
 - スポーツ実習におけるボウリングの授業が学生の感情変容に及ぼす影響
 - ダンスの専門家及び小・中・高等学校の体育教員が有する表現系ダンス・リズム系ダンスの技能評価観点の事例分析
 - 分野連携による体育科目の新しい役割
 - 茨城県的高等教育機関における教養体育の教育システム分析
 - 大学体育授業における学修成果の先行要因
 - 初年次教育における大学体育授業の意義と役割に関する調査研究
 - 大学体育授業における教員の指導行動と主観的恩恵の関連性
 - 通信制大学のスクーリングにおける学生及び教員のストレス評価
 - 通信制大学のスクーリングにおける学生および教員の心理的变化
 - 大学生のスポーツ経験と意識に関する調査報告
 - 部活動・サークルへの積極的な参加と大学生の学校適応感との関係
 - 大学体育における柔道授業の実施状況と課題
 - 地域スポーツ教室の参加継続に関わる要因の検討
- 事例報告
 - 大学と地域・産業を繋ぐ正課外教育プログラムの事例
 - ICT教材を用いた大学体育実技のパイロットスタディ
 - 大学水泳授業における自己保全および他者救助プログラムの実践報告
 - ウエイトトレーニングの授業におけるマッスルスキンスーツの有効性
 - 専門性向上をねらいとした通年体育授業の取組み事例
 - 体育実技におけるリーダーシップ教育の試み
 - 座学授業における体験学習動画活用の可能性
 - 大学生の体育授業種目選択行動とライフスキルとの関連
 - ASASPO 倶楽部の活動報告
 - ASASPO 倶楽部における新プログラムの導入
 - オリンピック教育における「金栗四三」の教材価値
 - 大学体育授業における視覚障害者スポーツ（ゴールボール）の実践
 - 段階表を用いた水泳授業の取り組み事例
- ラウンドテーブル
 - 大学体育授業におけるルーブリックの活用
 - 安全で楽しい授業創造を目指した球技のティーチングティップス
 - アクティブラーニングを用いた大学体育
 - 日本版 NCAA 設立に向けての動向と課題
- 平成28年度 九州地区大学体育連合春期研修会に参加して

「体育・スポーツ教育研究」寄稿規定

2001. 3. 9 制定

2008.10.11 改正

2011. 5.31 改正

1. 本誌への投稿は、原則として九州地区大学体育連合加盟大学に在籍している者および個人会員に限る。また、編集委員会が必要と認めた場合には、寄稿を依頼することがある。
2. 投稿内容は、大学における体育・スポーツ・健康の教育研究に関する、総説・原著論文・実践研究・事例報告・研究資料などとし、和文で完結したものに限る。
3. 原稿の掲載可否および掲載の時期は、編集委員会において決定する。
4. 掲載された原稿は、原則として返却しない。
5. 原稿は、ワードプロセッサで作成し、書式はA4判縦置き横書きの全角40字30行（英文綴りおよび数値は半角）で、上下左右に3cmの余白をとり、フォントの大きさは10.5ポイントとする。本文はひらがな現代かなづかいとし、外国語をかな書きにする場合は、カタカナにする。また、計量単位は、原則として、国際単位系（SI単位系）とする。
6. 原稿は、原則として1篇につき、図表、抄録等を含めて刷り上がり10ページ以内（約12000文字）とする。
7. 原稿の表紙には、題目・著者名・所属機関を和文と英文で明記する。また、表紙の右下に、総説・原著論文・資料論文・実践研究・事例報告の別と、3語ないし5語のキーワードを明記する。
8. 原稿はPDFファイルにして、九州地区大学体育連合事務局編集担当のE-mailアドレスに添付ファイルで投稿する。なお、ファイルのサイズは2MB以下とする。
9. 投稿時の図表および写真は、白黒を原則として、その大きさが刷り上りと同じになるように作成し、PDFファイルにして添付ファイルで原稿と一緒に投稿する。ファイルのサイズは2MB以下とするが、図表が多い場合には、複数のファイルに分けて投稿してもよい。
10. 図や表には、それぞれに必ず通し番号とタイトルをつけ、本文とは別に番号順に一括する。なお、図表の挿入箇所は、本文原稿の行間に、赤でそれぞれの番号によって指示する。
11. 引用文献は、本文の最後に著者名のABC順に一括し、雑誌の場合には、著者・題目・雑誌名・巻号・ページ・西暦年号の順とし、単行本の場合には、著者・書名・版数・発行所・西暦年号・ページの順に記載する。
12. 掲載原稿の費用は投稿者負担とする（1p ¥2,000）。但し、所定部数の別刷りを寄贈する。なお、本連合より研究助成を受けた者の掲載原稿費用は事務局が負担する。但し、別刷りは有料とする。
13. 投稿に関する問い合わせは、九州地区大学体育連合事務局編集担当に行う。

「体育・スポーツ教育研究」編集規定

1. 九州地区大学体育連合理事会内に編集委員会を設ける。
2. 編集委員は若干名とし、九州地区大学体育連合会長が委嘱する。
3. 編集委員会は、投稿原稿の採択および掲載の時期を決定する。
4. 投稿原稿の校正は、初校のみ投稿者が行い、以後は編集委員会の責任とする。
5. 掲載内容の決定および変更については、編集委員会で決定する。

* 本誌は第一回九州地区大学保健体育研修会報告書（昭和50年）を第1号として、「九州の大学体育・スポーツ（第25号）」を引き継ぐものである。